

節電にご協力をお願いします!



今年の夏、北海道電力管内では電力不足が懸念されます。政府、電力会社においては、供給力の確保に努めていますが、それでもなお電力需給と供給力にはギャップが発生することが懸念されます。

需給ギャップによる停電の発生を回避するため、ライフライン機能の維持等に支障が生じない範囲で、次のとおり節電のご協力をお願いします。

○節電をお願いする期間・時間・節電目標

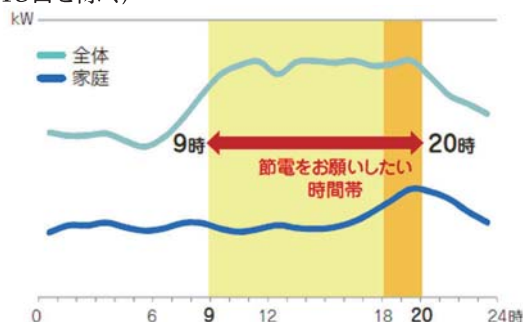
・7月23日(月)から9月7日(金)まで(お盆期間の8月13日から15日を除く)

平日 午前9時から午後8時までの間

・9月10日(月)から9月14日(金)まで

午後5時から午後8時までの間

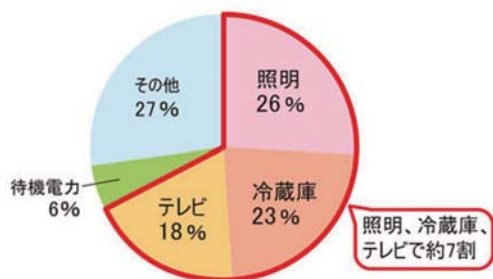
・一昨年実績の7%以上の節電にご協力をお願いします。特に家庭においては、電気の使用が増える夕方以降(午後6時~午後8時)の時間帯のご協力をお願いします。



節電のポイント

家庭においては、照明、冷蔵庫、テレビなどを中心に、普段からお使いの電化製品について節電のご協力をお願いします。また、外出の際には待機電力等の削減もお願いします。夏の午後8時頃、在宅世帯では平均で約700Wの電力を消費しており、照明、冷蔵庫、テレビで約7割を占めています。外出中の場合でも冷蔵庫、温水洗浄便座、待機電力などにより、平均で約200Wの電力を消費しています。

事業所においては、照明・空調・OA機器・冷凍冷蔵庫などを中心に節電のご協力をお願いします。



家庭でできる節電のポイント

- ① **冷蔵庫で節電!** 冷蔵庫の設定を「強」から「中」にする。扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品を詰め込みすぎないようにする。
- ② **テレビで節電!** 省エネモードに設定する。必要のない時以外は消す。画面の輝度を下げ、必要なき以外は主電源を消す。
- ③ **照明で節電!** 日中は照明を消し、夜間も照明をできるだけ減らす。照明器具をこまめに清掃する。
- ④ **待機電力の削減** リモコンの電源ではなく本体の電源を切り、長期間使わない電化製品はプラグをコンセントから抜く。
- ⑤ **温水便座** 便座保温、温水のオフ機能とタイマー節電機能を利用する。または、プラグをコンセントから抜く。
- ⑥ **炊飯器** 早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫で保存する。



政府からの「緊急時の一層の節電のお願い」について

気温の急激な上昇や発電所のトラブル停止などにより、需給ひっ迫が想定される場合には、停電等を回避するため、政府より、予め「電力需給ひっ迫警報」を発令し、緊急節電をお願いする場合があります。警報はテレビ、ラジオ、新聞、ホームページ等によりお知らせします。

「でんき予報」について

日々の電気の需給見通しを、北海道電力ホームページの「でんき予報」に掲載しています。ピーク時のご協力や予想最大電力などの需給状況をお知らせしていますので、節電にご協力いただく際の参考にご活用ください。